



## PRESS RELEASE

2024年2月19日

各位

会社名 株式会社Ubicom ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 青木正之  
(コード番号：3937 東証プライム市場)  
問合せ先 コーポレート戦略本部長 北岡明哲  
(TEL. 03-5803-7339)

日経ヴェリタスにて、働き方改革法案推進に寄与するAIを活用した「医師の残業時間削減」に対する  
当社の取組みをテーマに、代表青木のインタビュー記事が掲載されました。

2024年2月18日(日)掲載

医療等の社会課題の解決に資するITソリューションの提供を通じてDX(デジタル変革)を推進する株式会社Ubicomホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役社長 青木正之、証券コード：3937以下「当社」)の、働き方改革法案推進における「医師の残業時間削減」に対する取組みが、2024年2月18日(日)発売日の「日経ヴェリタス」にて掲載されました。

今回の記事では、医師の残業時間に規制のかかる「2024年問題」に対し、今なお問題となっている医師の残業時間削減に寄与する、当社のAIを活用した電子カルテ連携システムとレセプト点検システム、並びにメディカル事業過去最高となった業績、更なる成長戦略について記載されております。

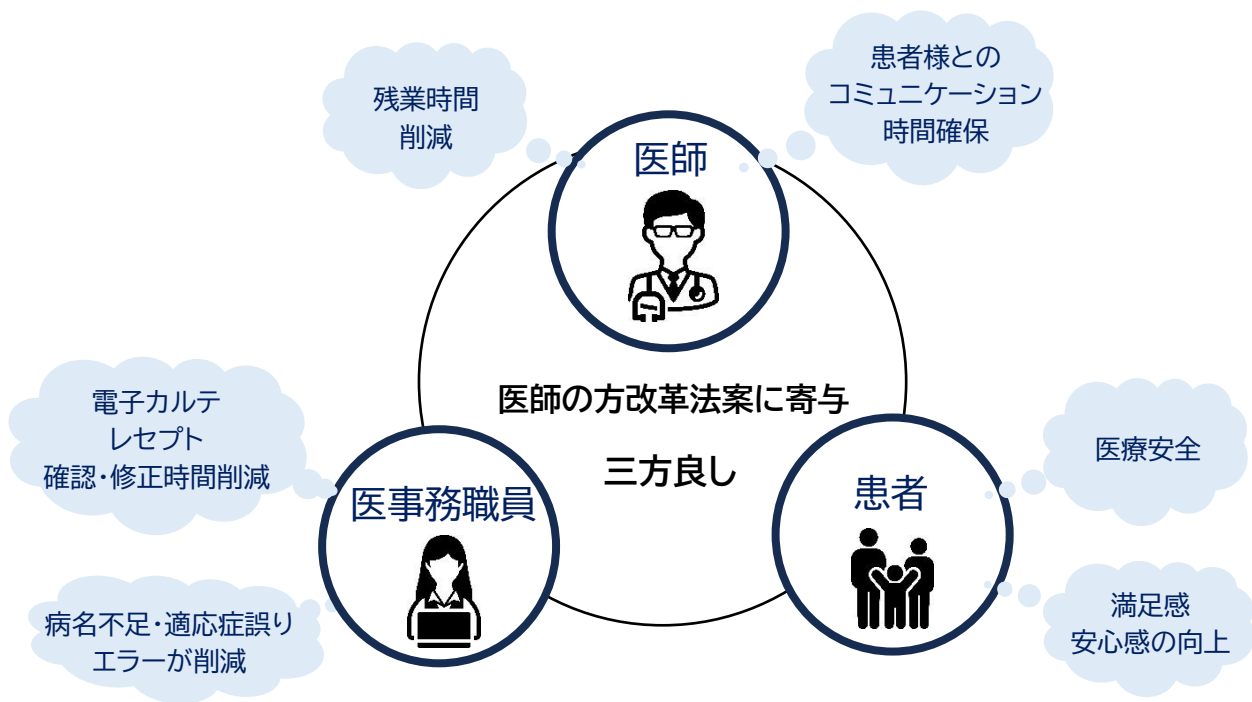
### ●当社のAIを使った医療機関向け経営支援ITソリューション

代表的なものとして、①電子カルテ連携システム「Mighty QUBE Hybrid」と②レセプト点検システムである「MightyChecker® EX」があります。どちらも、当社の持つ約2万医療機関のデータベースを活用した網羅性の高さで最新の医療データを活用した信頼と実績のあるソフトです。

① Mighty QUBE Hybridは、病名と医薬品などの適応性をリアルタイムでチェックし、電子カルテの指示入力時における薬の誤投与や病名漏れをリアルタイムで防止することで、医師の働き方改革や医療安全、病院における経費削減に資する医師、医事課の残業削減に寄与します。

② MightyChecker® EXは、医事会計システム(レセプトコンピュータ)と連携させることで、AIによりレセプトを点検し、誤請求・請求漏れの防止・医事課業務の効率化を実現するものになります。

医師の働き方改革法案の推進には、医師だけではなく看護師や医療事務職員等の幅広い医療スタッフの業務改善が重要になる中で、当社のシステムは今後大きく需要拡大となる見込みです。



### ●日経ヴェリタスとは

日経ヴェリタスは、世界の金融最前線取材している専門記者による生きのいいニュースと深く掘り下げた分析記事を掲載する週刊の投資金融情報紙です。読者の多くは、資産運用など投資の参考に日経ヴェリタスを読んでいます。一方で勤め人読者のうち約1/4の読者が金融関係者であり、紙面や広告にはそうしたプロフェッショナル向けの情報も多く、その専門性の高さが、質の高い情報源として個人投資家読者にも評価されています。

### <Ubicom ホールディングスについて>

当社は、時代の先を見据え、社会課題の解決に資するITソリューションを創造する、唯一無二のビジネスイノベーションカンパニーであり続けることを企業理念に掲げ、グローバル事業とメディカル事業という成長性の高い事業を展開しています。

メディカル事業においては、医療情報のリーディングカンパニーとして先進技術、および知財を活用した社会課題解決ソリューションの提供により、医師の働き方改革に寄与するべく医師の残業時間削減、患者様への指導時間確保、医療事務の効率化、効率経営に寄与し、今後大きく需要拡大してまいります。また、当社の約2万医療機関のデータを活用した新規プラットフォームビジネスの事業拡大により更なる事業拡大を目指してまいります。

グローバル事業においては、少子高齢化の日本において2030年に約70万人のエンジニアが不足するという社会問題並びに経済安全保障推進法を背景とした需要の拡大に対し、果敢に投資及高度人材育成を行っております。また、フィリピンを拠点とした30年以上のオフショア開発の実績のもと、900名以上の英語・日本語に堪能な優秀なグローバルIT人材の採用・育成を行い、製造業・金融業・自動車産業・AIなど多岐に渡る業界をサポートし、並行して戦略的提携（資本・業務提携）、出資、M&Aを通じてさらなるグローバル事業の拡大を目指してまいります。

以上